



朝 剣

朝剣通信202号 令和5年9月1日号

発行:朝霞市剣道連盟(<http://asaken.suki-ari.net>)
編集:朝霞市剣道連盟事務局
住所:朝霞市本町1-12-3朝霞市立武道館
連絡先:平井 hirai.shigeoh@mbm.nifty.com

全日本少年少女(剣道) 錬成大会に参加して
監督 宮城由美

やっと始まりました！日本武道館での全日本錬成大会。コロナで正式な試合は四年ぶりです。

開催が決定し喜んだものの、なんと規模の縮小です。今までは五人制で二チーム出場していたので、六年生十二名、捕員も含めて全員で日本武道館に乗り込むことを希んでいましたが、今年は三人制で一チームのみの参加となり、シヨックを受けがっかりしてしまい、又選手選考にとても悩みました。

今年は災害級の猛暑の中、エアコンの無い朝霞市武道館で、全日本錬成大会が開催されることを念頭に、五・六年生で基本錬成の打ち込みをひたすら行いました。

選手発表の後、暑中稽古(合宿・通常稽古・日曜日の特訓など)五・六年生皆一丸となって稽古に励んで来ました。基本錬成のみならず、五月に行われた所沢の阿部杯で三位という好成績を残し、一本勝負の気合も十分です。

試合当日、一回戦。対神奈川の西木道場。基本錬成は実力と大将の不戦勝という運もあり勝利。二回戦。対石川の杜の里剣道教室。対戦までの合間にお相手の選手(すごく強そうな雰囲気)と仲よくなるというアクシデント？がありました。なんと基本錬成三〇、一本勝負も二〇と危なげなく勝利。三回戦。対大阪の寺内剣友会。こちらは毎回敢闘賞以上の表彰台に上がる強豪チームです。基本錬成、一本勝負ともスピードや技のキレに圧倒されて負けてしまいました。その中で中堅、裕大が一本勝負で電光石火の一矢を報いてくれました。

表彰台には届きませんでした。が、とてもとても暑い中、選手だけでなく皆で一つになって稽古をし、一つ一つ積み重ね、一步一步成長してきた子供たちの姿に感動しました。これからも、この経験を活かし、「大きく、正しく、美しく、そして力強く」を心掛け、子供たちと共に成長していきたいと思えます。

最後になりますが、根本顧問を始め、ご指導頂きました先生方、サポートして頂きました後援会の皆様。この場をお借りして心より御礼申し上げます。ありがとうございました。また、休日にもかかわらず応援に駆け付けてくださった皆様、ありがとうございました。

朝霞市剣道連盟夏季剣道大会・胴争奪試合

7月23日、市武道館において朝霞市剣道連盟夏季剣道大会(旧称 暑中稽古納会試合)並びに胴争奪試合を開催しました。暑期中、熱戦が繰り広げられました。また胴争奪試合は、女子は栗田奈由選手が、男子は鈴木裕大選手が見事に勝ち取りました。



全日本少年少女武道(剣道) 錬成大会の様子 (7月22日、日本武道館)

7月22日、全日本少年少女武道(剣道) 錬成大会が開催されました。本大会は、全国の小学生を対象に基本を主眼とし、剣道の正しい普及並びに心身の錬磨と相互の親睦を図り、我が国の将来を担う青少年の健全なる育成に資することを目的に実施される大会で、当連盟においても重要な大会の一つとして取り組んでいる大会です。



左から湯本咲仁、鈴木裕大、高橋大空、宮城由美監督

先鋒：湯本咲仁 中堅：鈴木裕大 大将：高橋大空
1回戦：片倉北辰館西木道場(神奈川)
基本2-1 (6-3) 一本勝負1-2 で勝ち○
2回戦：金沢杜の里剣道教室(石川)
基本3-0 (7-2) 一本勝負2-0 (1分) で勝ち○
3回戦：豊中寺内剣友会(大阪)
基本0-3 (2-7) 一本勝負1-2で負け●

※1チーム3名の対戦で、各試合場ベスト8までは基本判定試合及び1本勝負の総合判定、それ以降は3本勝負で実施

大会結果

8月12日 埼玉県剣道選手権大会兼全日本剣道選手権大会予選会(県立武道館)
(出場) 野崎勝聡 2回戦進出

新入会員

伝川貴洋(つたがわ たかひろ) 一般 四段

事務局からのご連絡

- 9/3 級審査(市武道館)
- 9/10 第68回市民総合体育祭 剣道・なぎなた大会(朝霞市立総合体育館)
- 9/10 朝霞地区合同稽古会(新座市民総合体育館)
- 9/17 朝霞市剣連主催剣道形講習会(市武道館)

	優勝	準優勝	第3位	第3位
基本の部A組	當山結生	池邊佑香	-	-
基本の部B組	林 瑠璃	吉川日菜	-	-
6級の部	池邊瑞稀	-	-	-
4・5級の部	串田昌義	-	-	-
1・2級の部	鈴木裕大	高橋大空	湯本咲仁	-
中学生男子の部	八城慶祐	佐藤冨太郎	鈴木愛翔	上村耕生
胴争奪戦女子	栗田奈由			
胴争奪戦男子	鈴木裕大			